

約束食事箋

Ver.4.1

海南病院 栄養管理室

常菜食・産褥食

入院患者に提供される食事は、疾患の治療のために特殊な配慮をした特別治療食（特別食）と、食事摂取基準を用いた一般食の2種類に区別されます。常菜食は普通食とも呼ばれ、一般食の代表的な食事です。

食事の内容は性別・年齢別により“常菜食1600・常菜食1800・常菜食2000・常菜食2200・常菜食2400”の5種類を設定してます。

※主食はご飯、軟飯、全粥、おにぎり、パンより選択できますが、2000kcal以上の場合、全粥はエネルギー量が不足するため短期間で設定してください。

常菜食はごぼう、レンコン等の堅い食材、揚げ物等が提供されるため、食形態が適さない場合は軟菜食への変更を検討してください。

パン食を希望される場合は、朝の選択メニューでは必ずB定食を選択してください。 A定食では米飯になります。

産褥食の場合

15時に補食としておやつを提供します。

（中学生以上の対象を想定しています）

	男性	女性	主食量（ご飯）
常菜食1600	—	50歳以上	125 g
常菜食1800	70歳以上	18～49歳	175 g
常菜食2000	50～69歳	12～17歳	200 g
常菜食2200	12～14歳 18～49歳	—	200 g
常菜食2400	15～17歳	—	225 g

	常菜食 1600	常菜食 1800	常菜食 2000	常菜食 2200	常菜食 2400
エネルギー (kcal)	1,600	1,800	2,000	2,200	2,400
蛋白質 (g)	60	65	70	80	85
脂 質 (g)	45	50	55	60	65
炭水化物 (g)	239	273	306	348	369
塩 分 (g)	8 (7～9)	8 (7～9)	8 (7～9)	8 (7～9)	8 (7～9)

() 内は通常の誤差の範囲を示す

	産 褥 食
エネルギー (kcal)	2,200 (2,100～2,300)
蛋白質 (g)	85 (80～85)
脂 質 (g)	60 (55～65)
炭水化物 (g)	330 (310～350)
鉄 (g)	12以上
塩 分 (g)	8 (7～9)